

## ◎ 木造公共施設紹介

施設名 東御市 市民病院院内助産所

(平成21年度事業)

構造 : 木造2階建

延床面積 : 562.71m<sup>2</sup>

木材使用量 : 131.65m<sup>3</sup>

主な樹種 : 県産カラマツ構造用集成材 (直材、幅ハギ材)

県産カラマツ造作用集成材

県産カラマツ (外壁・内装板等)

施設概要 : 東御市民病院に、院内助産所を設置するに当たり、県産材を多用した施設にすることで、本施設の特徴である「自然分娩中心の『安心・安全なお産』とあいまって、「自然の大切さ」「木材の温もり」を、母子をはじめ多くの利用者が体感し、森林の大切さやそこから生み出される県産材に対する関心を高める施設となっています。

(写真)



家庭的な雰囲気の個室  
(バス・トイレ付)



全景 : 真南に向けられたテラス越しに  
各個室へ陽の光が差し込む



木の温もりを感じる吹き  
抜けホール・待合所



木の香る2階廊下